

取扱説明書

はじめに

このたびはヤマハ CYMBAL PAD PCY10をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。PCY10は、電子ドラムシステム用に開発されたシンバルカップタイプのトリガーパッドです。PCY60,80,65シリーズシンバルパッドの上に重ねてカップとして使用できるだけでなく、単独のパッドとしてパーカッション的に使用することもできます。PCY10の優れた機能を使いこなしていただくために、本書をご活用いただきますようご案内申し上げます。また、ご一読いただいた後も不明な点が生じた場合に備え、本書を大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

安全上のご注意 ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- 記号表示について -

この機器に表示されている記号や取扱説明書に表示されている 記号には、次のような意味があります。



記号は、危険、警告または注意を示します。



記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な 内容が描かれているものもあります。

※お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告 この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



この製品を、スタンドやラックを用いて設置される際、不安定な場所(水平でない場所、ぐらついている台の上など)に設置しないでください。転倒、落下などにより、ケガの原因となります。



この製品を、スタンドやラックを用いて設置される際、固定用のナット等はしっかり締め付けてください。また、固定用ナット類をゆるめる際は急激にゆるめないでください。この製品やラック、スタンドの部品の落下、転倒などにより、ケガの原因となります。



ケガをする恐れがありますので、小さいお子様が取り扱いされる際はじゅうぶん注意してください。



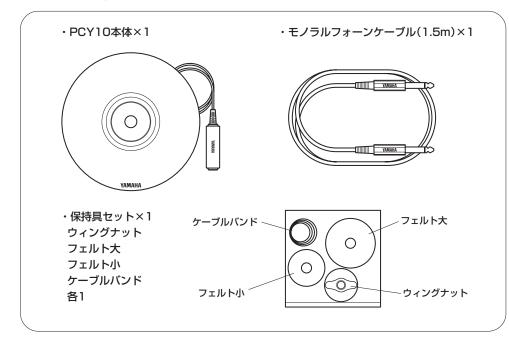
この製品を設置される際、接続ケーブルなどの引き回しにはじゅうぶん注意してください。足を掛けて 転倒するなど、ケガの原因となります。

■製品取扱上のご注意

- この製品を分解したり、改造したりしないでください。故障や性能劣化の原因になります。
- この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など)や、湿気の多い場所(風呂場、雨天の屋外など)での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因になります。
- お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、その後水を含ませ固く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。ベンジンやシンナー、アルコール類は製品を変色、変形させる恐れがありますので、使用しないでください。
- ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分およびジャック部分を持って行ってください。また、ケーブルの線の部分に重いものを乗せたり、とがったものが触れたりしないよう注意してください。線の部分に無理な力がかかると断線などのトラブルの原因になります。

■ 同梱品確認のお願い

セッティングをはじめる前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。万 一不足のものがありましたら、お買い上げ店または本取扱説明書巻末に記載のヤマハ電気音 響製品サービス拠点へご連絡下さい。





● クロストークについて

PCY10をPCY60,80,65シリーズシンバルパッドの上に重ねて使用する場合、クロストーク(PCY10を叩いた際、振動が伝わって下のシンバルパッドに設定した音色が発音されてしまう現象)が発生した場合は、以下の方法で改善することができます。

- ・下のシンバルパッドのレベル調整つまみを左に回して出力を下げる。 この場合、下のシンバルパッドからの信号出力が小さくなります。詳しくは PCY60,80,65 シリーズシンバルパッドに付属の取扱説明書を参照してください。
- ・DTXシリーズドラムトリガーモジュール(DTXPRESS/DTX/DTXTREME)のスペシファイドリジェクション機能を使う。

詳しくはモジュールに付属の取扱説明書を参照してください。

■ 消耗部品の交換について

- 本部品には使用年月とともに消耗したり、性能が劣化したりする消耗部品 (パッドゴムのほか、フェルト、接続端子など) が使用されています。消耗部品の消耗や劣化の進行度合いは、使用環境や使用時間などによって異なります。
- 消耗部品の交換は、お買い上げ店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談下さい。

■ 故障かな?と思ったら

PCY10をご使用の際、次のようなトラブルが出たら、修理を依頼される前に、下記のような確認をおこなってください。

● 音が出ない、小さい

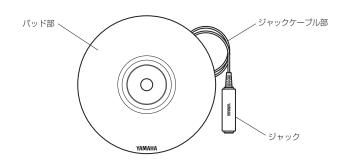
要因	確認事項
PCY10とDTXシリーズドラムトリガーモジュールのINPUTが、付属のケーブルで正しく接続されていますか?	上記の(接続のしかた)を参照して、正しく接続されているかどうか確認してください。
モジュールとヘッドフォンやアン プ・スピーカなどの外部機器との 接続は正しくなされていますか?	外部機器との接続、外部機器の電源スイッチやボリューム の位置などを確認してください。
モジュール側の設定が正しくなさ れていますか?	PCY10を接続したINPUTに設定された音色の音量設定が小さくなっていないか(上記[音を大きくしたいときは]参照)、ヘッドフォンのボリュームが下がっていないかなど、確認してください。

● PCY10をPCY60,80,65シリーズシンバルパッドの上に重ねて使用した際、PCY10の みを叩いたのに下のシンバルパッドに設定した音色も出る(クロストーク)

上記(接続のしかた)の[クロストークについて]を参照してください。

上記トラブルや、その他のトラブルについては、DTXシリーズドラムトリガーモジュール (DTXPRESS/DTX/DTXTREME)に付属の取扱説明書も参照してください。 それでもトラブルが解消されない場合は、お買い上げ店または本取扱説明書巻末に記載のヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談下さい。

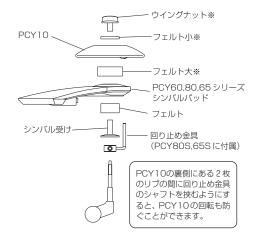
■ 各部の名称



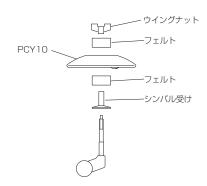
■ セッティングのしかた |

● PCY10をPCY60,80,65シリーズシンバルパッド(PCY60,80/808,65/65S)の上に重ねて使用する場合ラックシステム(ヤマハRSシリーズなど)または市販のシンバルスタンド(ヤマハCSシリーズなど)をご用意の上、付属のウィングナット、フェルトなどを用いて図のようにセッティングしてください。

※の付いている部品はPCY10の付属品です。

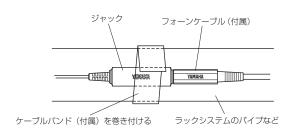


● PCY10を単独で使用する場合 ラックシステム(ヤマハRSシリーズなど) または市販のシンバルスタンド(ヤマハ CSシリーズなど)をご用意の上、アコー スティックシンバルと同様にセッティン グしてください。



● ジャック部の固定

付属のケーブルバンドを用いて、PCY10のジャックを図のようにラックシステムやシンバルスタンドに固定してください。



():

PCY10のジャックケーブルを無理な力で引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。また、ジャックがぶら下がった状態でPCY10を使用しないでください。断線の恐れがあります。

■ 接続のしかた

付属のモノラルフォーンケーブルを使って、パッドの出力 OUTPUTをDTXシリーズドラムトリガーモジュール(DTXPRESS/DTX/DTXTREME)の入力 INPUT(9/10など)に接続します。

NOTE: 2つのモノラルジャックの入力を1本のステレオプラグに統合するケーブル(別売: ヤマハCO4Y など)をお使いになれば、DTXシリーズドラムトリガーモジュールで、2つのパッド(PCY10を2台、PCY10とPCY65 など)に別々の音色を設定して使用することができます(DTXPRESS: 9/10、DTX: 9/10,11/12、DTXTREME: 9/10~15/16の INPUTで可能)。詳しくはモジュールに付属の取扱説明書を参照してください。

音を大きくしたいときは、

PCY10に設定した音色の音量を変えたいときは、DTXシリーズドラムトリガーモジュールの(ボイス)エディットモードで音量設定を行ってください。詳しくはモジュールに付属の取扱説明書を参照してください。

■ 仕様

外形寸法	φ 150 X 27(H)mm (ジャックケーブル部含まず)
重量	330g (ジャックケーブル部含む)
センサー方式	トリガーセンサー(圧電素子)×1
出力端子	標準モノラルフォーンジャック
付属品	モノラルフォーンケーブル(1.5m)×1
	保持具セット× 1
	(ウィングナット、フェルト大、フェルト小、ケーブルバンド 各1)
	取扱説明書(本書)×1

※製品の仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

■ アフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品 サービス拠点にご連絡ください。

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

● 持ち込み修理のお願い

まず本書をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常のあるときは、お買い上げの 販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお 知らせください。

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点(修理、サービス問い合わせ先)

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内	TEL(011)512-6108
仙台サービスステーション	₹984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL(022)236-0249
首都圏サービスセンター	₹143-0006	東京都大田区平和島2丁目1番1号	
		京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	TEL(03)5762-2121
浜松サービスステーション	T435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL(053)465-6711
名古屋サービスセンター	T454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ名古屋流通センター3F	TEL(052)652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ千里丘センター内	TEL(06)6877-5262
四国サービスステーション	₹760-0029	高松市丸亀町8-7 ヤマハミュージック高松店内	TEL(087)822-3045
広島サービスステーション	7 731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14	TEL(082)874-3787
九州サービスステーション	T812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL(092)472-2134
「本社1CSセンター	7435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田丁場内	TEL(053)465-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社各事業所/営業所(商品に関する問い合わせ先)

EM企画推進室	₹108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL(03)5488-5445
EM北海道	₹064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	TEL(011)512-6113
EM仙台	₹980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL(022)222-6147
EM名古屋	₹460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	TEL(052)201-5199
EM大阪	₹542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9	TEL(06)6252-5231
EM九州	₹812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL(092)472-2130

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。



●音を楽しむエチケット●

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を じゅうぶんにいたしましょう。静かな夜間には小さな音でも良く通り、特に低 音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあ ります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。お互いに心を配り、快い生活 環境を守りましょう。

ヤマハ株式会社

OWNER'S MANUAL

INTRODUCTION

Thank you for purchasing the Yamaha PCY10 Cymbal Pad.

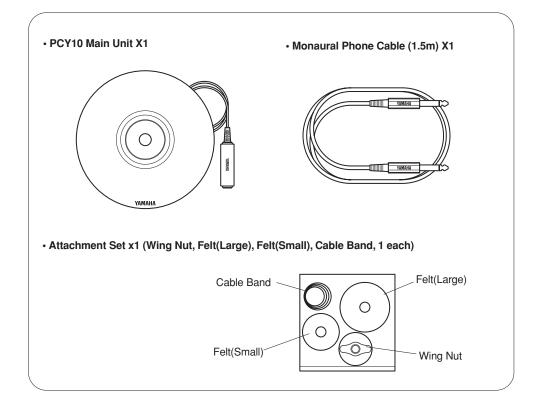
The PCY10 is a cymbal cup type trigger pad for use with an electronic drum system. It can added on top of the PCY60, 80, 65 Series Cymbal Pad to be used as a cymbal cup, or used alone to trigger percussion sounds as well. To get the most out of your PCY10, and to obtain maximum life from the product, please read this manual carefully then keep in a safe place for future reference.

■ Handling Precautions

- Do not disassemble or alter the product. Doing so may result in damage or deterioration to the product.
- Do not step on or place heavy objects on the product. It may result in damage.
- Do not use or keep the product in places with extremely high temperature (places in direct sunlight, close to a heater, in a closed car, etc.) or damp (bathroom, outside on arainy day, etc.). It may result in deformation, discoloration, damage or deterioration.
- To clean the product, please wipe with a soft cloth or a damp cloth that been wrung out thoroughly, If the product is soiled, use a neutral detergent on a cloth then wipe with a damp cloth that has been wrung out thoroughly to remove any remaining detergent. Do not use benzine, thinner or alcohol as it may result in discoloration or deformation. Also pay close attention so as not to let the water and detergent come into contact with the cushions used in the product, it may result in deterioration.
- When connecting or disconnecting the cable, make sure that you hold the plug and jack, not the cable.
 Also, never place any heavy objects on the cable and never allow any sharp objects to come into contact with the cable. Applying excessive force to the cable may result in damage to the cable such as cutting the wires, etc.

■ Inside This Package

Before setup, please make sure that all of the items listed below are present and accounted fot. If anything is missing, please contact the dealer from whom you purchased the unit.





About Crosstalk

If cross talk (vibrations resulting from hitting the PCY10 result in the triggering of the sound assigned to the lower cymbal pad) occurs when the PCY10 is attached on top of the PCY60, 80, 65 Series Cymbal Pad, use one of the following methods to solve the problem.

- Rotate the level adjustment knob on the lower cymbal pad to the left to decrease signal output. In this case, signal output from the lower cymbal pad is decreased. Please refer to the Owner's Manual that came with the PCY60, 80, 65 Series Cymbal Pad for more information.
- Use the DTX Series Drum Trigger Module's (DTXPRESS, DTX, DTXTREME) Specified Rejection function.

Please refer to the Owner's Manual that came with the drum trigger module for more information.

■ Troubleshooting

If the following trouble occurs when the PCY10 is used, please check the following points before asking your dealer for assistance.

No Sound, Volume is Low

Problem	What to check
Is the PCY10 properly connected to the DTX series Drum Trigger Module's input jack using the supplied cable?	Refer to the previous [Connections] section and make sure that all connections are proper.
Is the module properly connected to a pair of headphones or an external audio device such as an amplifier, speaker, etc?	Check the connections between the external device and the position of the power switch and volume level.
Are module settings correct?	Check the volume setting of the voice assigned to the INPUT to which the PCY10 is connected (refer to the previous "Adjusting the Voice Volume" section), or whether or not the headphone volume is set too low, etc.

 When the PCY10 is attached ontop of a PCY 60, 80, 65 Series Cymbal Pad, the voice assigned to the lower cymbal pad is produced when only the PCY10 is struck (crosstalk).

Please refer to the [Cross Talk] section in the [Connections] section described above.

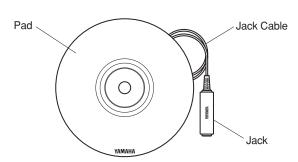
Also, please refer to the Owner's Manual that came with your DTX Series Drum Trigger Module (DTXPRESS/DTX/DTXTREME) for more information regarding the problems described above, or any other problems you may be experiencing.

If a solution can not be found to the problem after consulting the manuals, please contact the dealer from whom you purchased the product.

■ Replacing Worn Pads

- After extended use, some of the parts used on the PCY65/65S will wear out or their
 quality will deteriorate (pad rubber, connecting jacks, etc.). The life of these parts will vary
 depending upon the circumstances under which the PCY65/65S is used.
- Please ask the dealer from whom you purchased the device about replacing worm parts.

■ Part Names



PCY10

Cymbal Support

■ Setting Up

 Using the PCY10 with the PCY60, 80, 65 Series Cymbal Pad (PCY60, 80/80S, 65/65S)

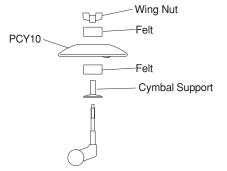
First, setup the rack system (Yamaha RS Series, etc.) or a cymbal stand (Yamaha CS Series, etc.) then use the supplied wing nut, felt, etc., to attach the cymbal pad as shown in the illustration.

The * denotes parts that are supplied with the PCY10.

To keep the PCY10 from rotating, position the Stopper's shaft between the two ribs located on the underside of the PCY10.

Using the PCY10 alone

First, setup the rack system (Yamaha RS Series, etc.) or a cymbal stand (Yamaha CS Series, etc.) and attach in the same manner as an acoustic cymbal.



Wing Nut

Small Felt

Large Felt

PCY60, 80, 65

(Supplied with

the PCY65S)

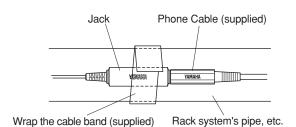
Felt

Stopper

Series Cymbal Pad

Fastening the Jack

Use the supplied cable band to fasten the PCY10's jack to the rack system or cymbal stand, as shown in the illustration below.





Never apply excessive force (pulling, bending, etc.) on the PCY10's jack and cable. Also, never use the PCY10 when its jack and cable are not restrained. Doing so may result in the wire breaking.

■ Connections

Use the supplied monaural phone cable to connect the pad's output jack to the DTX Series Drum Trigger Module's Input (9/10, etc.) (DTXPRESS/DTX/DTXTREME).

NOTE: When a cable that can combine the input of two monaural sources into a stereo plug is used (optional: Yamaha CO4Y, etc.), individual sounds can be assigned to separate pads (two PCY10s, a PCY10 and a PCY65, etc.) in the DTX Series Drum Trigger Module. (Use the following inputs_DTXPRESS: 9/10; DTX: 9/10, 11/12; DTXTREME: 9/10-15/16.) Please refer to the Owner's Manual that came with your module for more information.

Adjusting the Voice Volume

To change the volume of the voice assigned to the PCY10, use the [VOICE] Edit Mode in the DTX Series Drum Trigger Module. Please refer to the Owner's Manual that came with your module for further information.

■ Specifications

150mm (dia.) X 27mm (H) (Excluding the jack cable)	
330g (Including the jack cable)	
Trigger Sensor (Piezo) x 1	
Standard Monaural Phone Jack	
Monaural PhoneCable (1.5m) x 1	
Attachment Set x1 (Wing Nut, Felt(Large), Felt(Small), Cable Band, 1 each)	
Owner's Manual (this booklet) x 1	

^{*}Improvements may result in a change in the specifications and/or design of the product without notice.

SPESIAL MESSAGE SECTION

NOTICE: Service charges incurred due to a lack of knowledge relating to how a function or effect works (when the unit is operating as designed) are not covered by the manufacturer's warranty, and are therefore the owners responsibility. Please study this manual carefuly and consult your dealer before requesting service.

ENVIRONMENTAL ISSUES: Yamaha strives to produce products that are both user safe and environmentally friendly. We sincerely believe that our products and the production methods used to produce them, meet these goals. In keeping with both the letter and the spirit of the law, we want you to be aware of the following:

Battery Notice: This product MAY contain a small non-rechargeable battery which (if applicable) is soldered in place. The average life span of this type of battery is approximately five years. When replacement becomes necessary, contact a qualified service representative to perform the replacement.

This product may also use "household" type batteries. Some of these may be rechargeable. Make sure that the battery being charged is a rechargeable type and that

the charger is intended for the battery being charged.

When installing batteries, do not mix batteries with new, or with batteries of a different type. Batteries MUST be installed correctly. Mismatches or incorrect installation

may result in overheating and battery case rupture.

Warning: Do not attempt to disassemble, or incinerate any battery. Keep all batteries away from children. Dispose of used batteries promptly and as regulated by the

Disposal Notice: Should this product become damaged beyond repair, or for some reason its useful life is considered to be at an end, please observe all local, state, and federal regulations that relate to the disposal of products that contain lead, batteries, plastics, etc. If your dealer is unable to assist you, please contact Yamaha directly.

NAME PLATE LOCATION: The name plate is located on the bottom of the product. The model number, serial number, power requirements, etc., are located on this plate.

You should record the model number, serial number, and the date of purchase in the spaces provided below and retain this manual as a permanent record of your purchase.

Purchase Date

laws in your area. Note: Check with any retailer of household type batteries in your area for battery disposal information.

PLEASE KEEP THIS MANUAL

